

項目	内容
名称	モンタナマツ、スイスマヤママツ、ムーゴマツ [英]Dwarf pine needle [学名]Pinus mugo
概要	モンタナマツは、ヨーロッパ原産のマツ科の木本で、高さ12 m程度に生長する。葉と小枝からとれる精油は矮性松葉油と呼ばれ、香粧品、食品全般、薬剤に香料として利用されている。ヨーロッパアカマツは別名でDwarf-Pineと呼ばれているが、別
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p> <p>■ 海外情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米国では、GRASに該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・ d-リモネン、3-カレン、 α -ピネン、 β -ピネン、 β -フェランドレン、ジペンテン、カンフェン、ミルセンなどを含む (23) 。
分析法	・ 葉と小枝から抽出した精油に含まれる含酸素化合物をGCおよびDCCで分析した報告がある (PMID:17402006) 。
有効性	

循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒト生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
で脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
の免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
評価骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	<p>(20) ハーブ大百科 誠文堂新光社 デニ・バウン</p> <p>(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳</p> <p>(23) 天然食品・薬品・香粧品の事典 朝倉書店 小林彰夫ら 監訳</p> <p>(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について)</p> <p>(80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ</p> <p>(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) (PMID:17402006) Planta Med. 1981 Sep;43(1):39-45.</p>